

事業所名:まごころ千曲

実施日:平成 31 年 1 月 30 日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		・児童のクールダウンのためのスペースが不足している。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		・環境改善が可能な所は対応した。それ以外についてはマンパワーと工夫により対応。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		・非常勤職員の意見の吸い上げを充実させることが課題。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年保護者向けアンケートを実施し、意向を把握できている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			○	ホームページ開設に取り組み、そこで公開していく予定。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	・第三者評価制度の利用により改善につなげていきたい。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・今年度は、各常勤スタッフがキャリアパスを基に予め行く研修を決めて受講できた。。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		・現在準備中。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		・常態化しないよう、より幅の広いプログラムを実施していく必要がある。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		・場面ごとに大まかな課題は設定しているが、きめ細やかさは足りない。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・児童によっては双方組み合わせているが、集団活動のみの児童の方が大多数。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・現在試験的に始めているが、大半の児童について現在の内容でいいか検証が必要。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		○		基本活動の認識がスタッフによってまちまち。周知を浸透させることが課題。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			・支援会議や学校との連絡会で詳しい情報を得ることができている。。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			医療的ケア児の対応マニュアルを作成し、緊急連絡先として明記。必要な時には電話連絡し、連携をとっている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			・小学校や養護学校への就学前に各保育園・幼稚園に見学に行き、情報収集をしている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等サービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		現在のところ専門機関とのつながりは持っていない。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	・市内事業所のホール活動に数回参加し、わずかだが健常児との交流を図っている。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	・ペアレント・トレーニングの研修には今年度1名が受講したが、全体での共有には至っていない。
保護	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			

者への説明責任等	⑳	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
	㉑	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		・昨年度数年ぶりに保護者の集いを開催し、交流の機会を設けた。今年度も継続して行う予定。
	㉒	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	㉓	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		「まごころ通信」と題し、原則月1回発行し情報等発信している。今後ホームページも活用する。
	㉔	個人情報に十分注意しているか	○		・メールの送信方法についてスタッフ間で連絡不足はあったが、今は改善している。
	㉕	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	㉖	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	・現在のところ、地域住民を招待できるような行事は行っていない。
	非常時等の対応	㉗	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○
㉘		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○	・実施はできているが定期的でない。
㉙		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		
㉚		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	・現在、身体拘束を必要とする児童がいないため、サービス計画書に記載する必要なし。
㉛		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	・現在は、医師の指示書を必要とする食物アレルギーのある児童はいない。
㉜		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		